



施設長挨拶

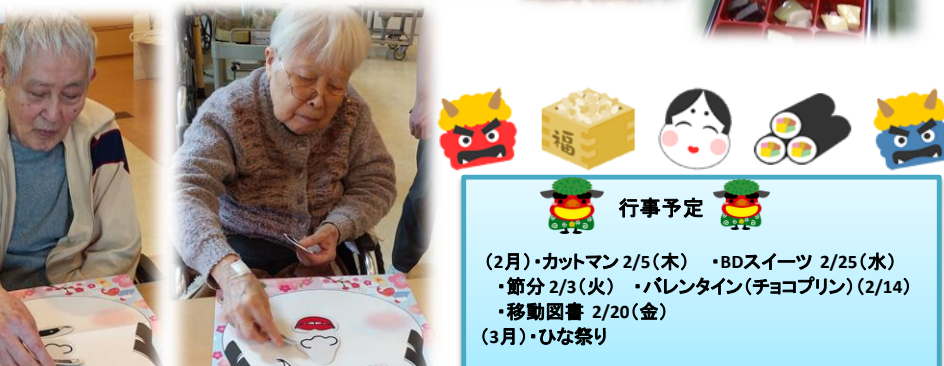


もみじ新聞 2月



県内は恒例のキャンプシーズンを迎え、街に活気があふれる季節となりました。気候はまだまだ日中の陽気と朝晩の寒さの差が激しく、空気の乾燥と記録的な少雨が影響し、市内でも大淀川河口付近の枯草が広範囲にわたって燃える火災も発生しました。また、隣接クリニックの発熱外来患者も多く、軽症状でインフルエンザB型の罹患を確認するケースが多くなってきているとの事です。感染対策は継続してまいります。

さて、年明け早々の大淀川の不発弾処理、市長選挙、衆議院議員選挙と、市政・国政ともに慌ただしい幕開けとなりました。施設でもそれぞれ不在者投票を行い、自書や代理記載で投票をすまされました。4日の立春を迎え、2月の施設内は紅梅や節分の設えとなっていますので、お楽しみください。余談ではありますが、「季節を分ける」と書く節分は、江戸時代までは年に4回(立春・立夏・立秋・立冬の前日)あったそうです。現在は「これから春が始まるぞ!」というエネルギーの変わり目である立春の前日の2月3日だけが特別な行事として残ったそうです。ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックも楽しみです。



願いが叶いますように!



笑う門には福来る!で、それぞれの思う場所に置いてみました!



行事予定

- (2月)・カットマン 2/5(木) ・BDスイーツ 2/25(水)
- ・節分 2/3(火) ・バレンタイン(チョコプリン) (2/14)
- ・移動図書 2/20(金)
- (3月)・ひな祭り